



単元名 「じぶんでできるよ」
～えがおいっぱい だいさくせん～

思い・願い

第1次 ☆じぶんの いちにちを みつめよう(2)
○かぞくのひとりとして えがおにするには どうしたらいいのかな？

つなげる
がっかつ
「かかりをきめよう」

プレゼントをわたしてあげよう。 おうちをきれいにしよう。 おてつだいをしよう。 ダンスをおどろう。

活動

○じぶんの いちにちを ふりかえろう。



つなげる
さんすう
「なんじ なんじはん」

できることがどんどん 増えてきた。
もっと知りたい！
自分のことだけでなく 家族のこともしらべたいな！

おとんとといっしょに あそびます。

考える

第2次 ☆じぶんで できることを しよう(6)
○かぞくの いちにちを しらべよう。

分ける・くらべる
こくご
「しらせたいな、みせたいな」

くらし	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	お正月	入学式	ひな祭り	こけし祭り	こどもの日	夏休み	敬老の日	秋分の日	体育の日	文化の日	敬老の日	クリスマス

いえのひとがしてくれていること がおおいな。
いえのひとのちからに なりたいな。
もっとじぶんでできることが ありそう。

まとめ

○かぞくは、わたしたちのことを ささえてくれている。

くらべる・つなげる
どうとく
「がんばるこころ」

おうちにはいろいろな しごとがあるな。
いつもありがとう。
せんとくものたたみをして みようかな。

願い

○かぞくは どのようなときに えがおになっているのかな？

評価
知識・技能 ①②
思考・判断・表現 ①



体験

じぶんでできる、できることが増えるのえがおとありがとうのえがおがふるといいな。

くつそろえ



うわぐつあらい



さらあらい



せんたくものたたみ



思い

○じぶんで できることを しよう。【本時 6/12】
「かぞくのえがおいっぱい だいさくせん」

つなげる
がっかつ
「すみずみまで
そうじをしよう」

家で活動

いえのひとにしてもらっていたことを
じぶんでやってみようかな。

くつならべだったら
じぶんでできそうだな。

さらあらいにちょうせん
してみたいな。

やすみのひにじぶんで
うわぐつをあらってみよう。

あさ、じぶんでおきれのように
めざましをかけてみよう。

けいかくに とりくもう!!!

感じる
考える

・「かぞくのえがおいっぱい だいさくせん」はどうだったかな？
(きろくカード)

くつならべができるようになったから
くつあらいにちょうせんしたいな。

うちのひとにほめられたよ。

じぶんでできるよう
なったことがたくさんあるよ。

もっとじょうずになりたいな。

さらあらいがむずかしかったな。
どうしたらよいのだろう。

できることをどんどん
ふやしていきたいな。

評価
知識・技能 ③
思考・判断・表現 ②
主体性 ①

思い・願い

第3次 ☆これからも つづけよう(4)
○これからもつづけよう。
「かぞくのえがお もっといっぱい だいさくせん」

つなげる
さんすう
「なんじなんじ
はん」

家で活動

できることが増えるのえがお

じかんわりを
じぶんでやってみよう。

はやね、はやおきが
できるようになりたいな。

ありがとうのえがお(いえのこと)

おかあさんがたいへんそうな
ふるそうじをほくもやってみようか

ときどきではなく、
まいにちへやの
かたづけをしよう。

あいさつもまいにちがんばろう。

さらあらいのコツを
しらべてみよう。

けいかくに とりくもう!!!

感じる
考える

・「かぞくのえがお もっといっぱい だいさくせん」は
どうだったかな？
(ふりかえりカード)

つなげる
こくご
「じどう車く
らべ」

できるようになったことが
ふえてうちのひとに
ほめられたよ。

さくせんだいせいこう!
えがおがいっぱいふえて
うれしいな。

たいへんだったな。
いつもかぞくが
してくれていたんだね。

できるようになったことが
ふえてうれしいな。
これからもつづけて
いきたいな。

表現

・がんばったことや これからもとりくみたいことを
はっぴょうしよう。

評価
知識・技能 ④
思考・判断・表現 ③
主体性 ②

さらあらいのこつは
まわりをキュッキュツと
つかむことだよ。

おてつだいをくふうすると
ピカピカになってうれしいな。

じぶんでできることが
4つふえました。

まいにちがんばってつづけると
じょうずになりました。

かぞくっていいな。

これからも、かぞくとちからを
あわせてげんきにたのしくすごしたいな。

これからもできることをふやしたいな。



かぞくのえがおいっぱい まいにちたのしいね！

